

競 技 規 定

項目	内容
1. 競技規則	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行 2013ーバスケットボール競技規則による。 ・ 規定に違反したチームは失格とする場合がある。
2. 競技方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女とも、トーナメント方式とする。前年度ベスト4 該当都道府県の代表校を、シードとする。
3. 競技時間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1ピリオド10分、第2ピリオド10分、ハーフタイム10分、第3ピリオド10分、第4ピリオド10分、延長は1回5分とする。
4. 試合球	<ul style="list-style-type: none"> ・ モルテン BGL7 及び BGL6(国際バスケットボール連盟公認球)を使用。
5. 登録の変更削除	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の変更届を、部長会議で提出する。ただし、胸・背番号のみの変更は、試合前に提出するメンバー表で行うこと。 ・ 変更はエントリー数の範囲内で、当該学校長と各都道府県高体連会長印をもって認める。 ・ 部長会議以降の変更は認めない。(全てのチーム関係者)
6. ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 濃色と淡色の両方を用意し、淡色は白色とする。各色・各ラインにおいて、全員統一されていること。ナンバーリングシャツやゼッケンは不可。 ・ 番号は、4番～18番までの番号とする。 ・ ユニフォームの下にTシャツを着用してはならない。 ・ 試合において、組み合わせ番号の若いチームが淡色(白色)を着用する。 なお、詳細は別紙、「ユニフォーム規定」を参照のこと。
7. 試合ベンチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組み合わせ番号の若いチームが、テーブルオフィシャル席に向かって右側を使用する。 ・ ベンチには、参加申込用紙に登録された者のみ入ることができる。(15名まで) ・ 参加申込に登録された引率責任者、部長のいずれか(当該学校の教員)は、必ずベンチに入ること。
8. メンバー表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定のメンバー表用紙(部長会議で配布)に記入し、試合毎に提出する。 ・ コーチの欄には、試合を直接指揮する者を記入すること。 ・ メンバー表は、前の試合のハーフタイムまでに、メイン本部に提出すること。前の試合がない場合は、試合開始時刻の30分前までとする。
9. コーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コーチは、所定の腕章をつけること。(テーブルオフィシャル席に用意) ・ 試合中は、コーチのみベンチ内で立ち続けることができる。 ・ コーチライセンスを取得済みのコーチは登録証を首から掲げること(ホルダーは貸出)。
10. タイムアウトの請求	<ul style="list-style-type: none"> ・ コーチのみが、テーブルオフィシャル席に行って請求することができる。 ・ その他、タイムアウト請求のタイミングについてはバスケットボール競技規則による。
11. プレーヤー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指、手、手首、前腕、肘の防具で、皮革、プラスチック、ソフトプラスチック、金属、そのほか硬い素材で作られているものは、表面を柔らかい素材で覆われてあっても使用してはならない。 ・ 装飾品(ネックレス、ピアス、ミサンガ、髪飾り等)は試合前に必ずはずすこと。 ・ ヘッドバンドは単色で幅5cm以内のものとする。 ・ 手指の爪は、短く切っておく。 ・ タトゥー(入れ墨)は、隠すこと。
12. プレーヤーの交代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交代する選手が、プレーできる準備をして直接テーブルオフィシャル席に申し出る。
13. ボールの貸出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試合開始前やハーフタイム中の練習球は、各校5球ずつ、大会主催から貸出します。学校で用意したボールと混ざらないように注意して使用してください。
14. 試合中の飲料水	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビン、缶、ペットボトル等を直接フロアに持込むことはできない。 ・ 吸い口のついた容器を使用すること(各チーム用意のこと)。
15. スコアシート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試合終了後、スコアシートを確認し各チームに渡すため、連絡があり次第、放送席に取りに来ること(※連絡は館内放送で行う)。
16. 優秀選手男女各5名の選考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大会会長主管のもと、大会役員、審判員、ベスト4チームの部長の票により選出する。 ・ 石澤奨学会会長賞は、優秀選手以外で男女各1名ずつ選出する。